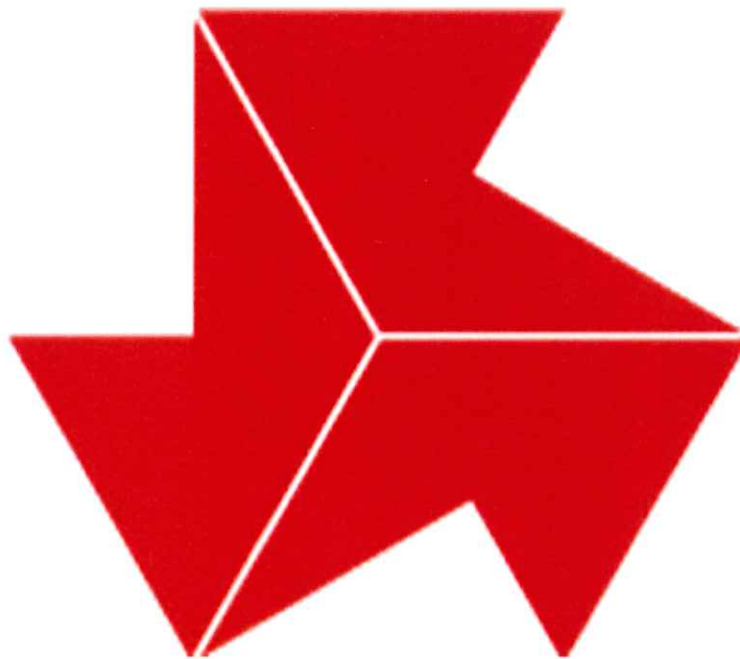


平成30年度  
山梨県高等学校新人体育大会  
(中心会期以降開催種目)  
要 項



山梨県高等学校体育連盟

平成30年度山梨県高等学校新人体育大会要項

(中心会期以降開催種目)

- 1 主催 山梨県教育委員会・山梨県高等学校体育連盟
- 2 後援 公益財団法人山梨県体育協会・山梨県種目別競技団体
- 3 主管 山梨県高等学校体育連盟種目専門部
- 4 期日 平成30年12月22日(土)～平成31年3月24日(日)
- 5 会場 笛吹川サイクリングコース・緑が丘スポーツ公園体育館・高根体育館・  
県下高校体育館・県下高校グラウンド・御勅使南公園ラグビー場・  
県営八ヶ岳スケートセンター・黒姫高原スノーパーク・戸隠スキー場
- 6 競技種目 陸上競技(駅伝競走)・バスケットボール・サッカー・バレーボール・  
ラグビーフットボール・スケート(スピード競技)・スキー
- 7 参加資格 本連盟加盟校1, 2年生で当該校長の認めたもの。
- 8 表彰 種目別に団体・個人共に1位・2位・3位に賞状を授与する。
- 9 大会本部 山梨県高等学校体育連盟事務局

甲府市酒折1丁目17-1 山梨県立甲府東高校学校内

電話 055-287-8862

FAX 055-287-8872

大会結果連絡先 山梨日日新聞社運動部

電話 055-231-3118

FAX 055-231-3161

山梨県高等学校体育連盟事務局

電話 055-287-8862

FAX 055-287-8872

## 陸 上（駅伝競走）

- 1) 日 時 平成31年1月26日（土） 予備日 平成31年2月9日（土）  
受付 8：30 開会式 9：00 出発 男子10：00 女子10：01  
閉会式13：00
- 2) 会 場 笛吹川サイクリングロードコース
- 3) 競技規則
- ・学校対校とする。
  - ・男子監督1名・選手10名、女子監督1名・選手8名とし、申し込み後の選手変更は認めない。
  - ・引継ぎには、タスキを用い幅7cm参加校で用意する。
  - ・競走は、高校駅伝規則と平成30年度日本陸上競技連盟駅伝規則による。
  - ・選手変更は、全国高校駅伝競走山梨県予選会に準ずる。
- 4) 出場資格
- ・出場者は、山梨県高等学校体育連盟加盟の生徒であること。
  - ・出場者は、平成13年4月2日以後生まれの者であり、3年生は除く。
  - ・転校後6ヶ月以内の者は、出場できない。
  - ・出場者は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の出場認知を必要とする。
  - ・外国人選手は、登録は2名、1区以外の区間で出場は1名に限る。
- 5) その他
- ・第1位～第3位までの入賞および区間第1位の者に賞状を授与する。
  - ・優勝校には、優勝旗を授与する。

## バスケットボール

- 1) 日 時 平成31年1月12日（土）・13日（日）・19日（土）・20日（日）  
競技開始時間 第1試合 9：00 第2試合10：30 第3試合12：00  
第4試合13：30 第5試合15：00 第6試合16：30
- 2) 会 場 緑が丘スポーツ公園体育館、山梨市民総合体育館
- 3) 競技規則 競技上の注意事項について
- (1)ベンチは組合せ番号の小さいチームをコートからオフィシャル席に向かって右側とする。
  - (2)ユニフォームは原則として、組合せ番号の小さいチームが、白色を着用する。
  - (3)前半攻撃するゴールは、相手チームのベンチ側とする。
  - (4)同一チームが1日に2試合実施する場合は、2試合目の開始時間を会場毎に調整する。
  - ① どちらかのコートの試合終了時間が遅れた場合は、その終了時間から10分間の練習時間をとり2試合目を開始する。
  - ②どちらの試合終了時間が早い場合は、定時開始とする。
  - (5)ハーフタイムの3分前の合図があるまでは、次の試合の両チームが練習に使用してよい。
  - (6)自チームのメンバー表を前の試合の前半終了直後にテーブルオフィシャルと相手チームに提出する。
  - (7)棄権する場合は、大会開始の3日前までに専門委員長と相手チームに必ず連絡する。  
(無断で棄権した場合は、相手チームの交通費全額を支払うこととする。)
  - (8)伝染性の疾病が発症し、学級または学校閉鎖等が起こった場合においては、各学校の校長の判断により出場の可否を決定し、速やかに専門委員長に連絡する。
  - (9)試合の速やかな進行に心がける。

## テーブルオフィシャルについて (以下TO)

- (1) TOは、大会ごとにTO部が定めた計画に従って行う。
  - (2) 原則としては次のとおりに行う。
    - ① 各試合日について、各コートの最初の試合は、その試合から2試合あとの両チームが分担して行う。但し、該当するチームがない場合は、最初の試合から1試合あとの両チームが分担して行う。
    - ② 第2試合以降は、次のとおり行う。
      - ア) トーナメント方式の場合は、前の試合の負けチームがそのコートの次の試合のTOを行う。
      - イ) リーグ戦方式の場合は、前の試合の両チームが分担してそのコートの次の試合のTOを行う。
- 4) 競技方法
- (1) 「2018バスケットボール競技規則」による。
  - (2) 参加チームを4ブロックに分け、トーナメント戦方式代表決定戦とし、各ブロックの代表の4チームによるリーグ戦方式優勝戦とする。
  - (3) 5～8位のチームは、順位決定トーナメントを行う。
- 5) 参加資格
- (1) 平成30年度において各都道府県バスケットボール協会を経て、(公財)日本バスケットボール協会に加盟されたチーム及び登録された競技者であること。
  - (2) 平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
  - (3) チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない
  - (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - (5) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、山梨県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
  - (6) 大会参加制限【外国人留学生の出場枠について】
    - ① 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
    - ② 在籍校が、山梨県高等学校体育連盟に加盟していること。
    - ③ 平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者とする。
    - ④ 短期留学生は除く。
    - ⑤ 人数は、エントリー(18名)の内2名を上限とし、コート内でプレーできる選手は1名とする。
- 6) チーム編成
- コーチ1名、アシスタントコーチ1名、引率責任者1名、マネージャー1名、選手18名、合計22名を上限とする。
- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
  - (2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。  
コーチ・アシスタントコーチは校長が認める指導者とし、(公財)日本バスケットボール協会公認コーチ登録がされた者とする。但し、それが外部指導者の場合は傷害賠償責任保険(スポーツ安全保険等)にも必ず加入することを条件とする。
- 7) その他 男女3位までを表彰する。

## サッカー

- 1) 日 時 平成31年1月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)、  
2月 2日(土)、 3日(日)

2) 会 場 県下高校グラウンド他

- 3) 競技規則
- ①平成30年度(財)日本サッカー協会競技規則による。
  - ②最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の内から、5名までの交代が認められる。ただし、試合前のウォーミングアップ等で負傷等が発生した場合、試合開始前ならば会場責任者の判断により交代要員を変更できる。
  - ③本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。
  - ④本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合の出場資格を失う。

- 4) 競技方法
- ①トーナメント方式により優勝以下第3位までを決定する。
  - ②試合時間は1回戦から決勝戦まで80分とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として10分間とする。勝敗が決しないときは20分の延長戦を行う。なお決しないときはPK方式により勝敗を決定する。

- 5) 参加資格
- (1)平成30年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで当該団体に登録された生徒であること。
  - (2)選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
  - (3)選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
  - (4)平成12年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (5)チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (6)①転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準ずる。)  
②転校を伴わなくても、他の連盟から高等学校体育連盟加盟チームへ移籍する場合は、上記(6)①に順じるものとする。ただし、この規定(6)②の適用は当該年度内に限るものとする。
  - (7)選手は、在籍する学校長及び所属都道府県サッカー協会長の承認を必要とする。
  - (8)選手は財団法人日本サッカー協会発行の選手証(写真貼付)を所持していること。
  - (9)外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
  - (10)参加資格の特例
    - ①本条(2)・(3)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
    - ②本条(4)のただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

「大会参加資格の別途に定める規定」

1 学校教育法第82条の2、同法83条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

- ①全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- ②参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

⑤大会参加校は日本スポーツ振興センターの書類を持参すること。

## バレーボール

1) 日 時 平成31年1月26日(土)・27日(日)  
集合8:30 競技開始9:15 終了予定17:00

2) 会 場 26日 男子: 韮崎工業高等学校・日川高等学校

女子：甲府城西高等学校・甲府商業高等学校  
27日 男女1～4位：敷島体育館  
男女5～8位：韮崎工業高等学校

- 3) 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
(但し3セットマッチとする)
- 4) 競技方法 第1日目(26日) 男子：予選グループ戦及びトーナメント方式。  
女子：トーナメント方式。  
第2日目(27日) 男女とも1～4位リーグ戦・5～8位リーグ戦。
- 5) チーム編成 監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手18以内で申し込み、試合毎に選手最大14名をエントリーする。(14名および13名の場合はリベロ2名、12名の場合はリベロ0～2名とする。)  
監督・コーチは、校長の認める当該校の教職員又は外部指導者とする。また、マネージャーは当該校の教職員又は生徒でなければならない。
- 6) その他 1位から8位は平成31年度山梨県高校総体兼関東大会県予選の当該シードとなる。

## ラグビーフットボール

- 1) 日時 平成30年12月22日(土) 1回戦  
集合時間 10:30 競技開始 12:30 終了予定 13:45  
平成31年1月12日(土) 2回戦  
集合時間 10:00 競技開始 12:00 終了予定 16:00  
平成31年1月19日(土) 準決勝  
集合時間 11:00 競技開始 13:00 終了予定 15:30  
平成31年1月26日(土) 決勝  
集合時間 11:00 競技開始 13:00 終了予定 14:30  
平成31年2月2日(土) 3位決定戦  
集合時間 11:00 競技開始 13:00 終了予定 14:30
- 2) 会場 南アルプス市御勅使南公園ラグビー場
- 3) 競技規則 平成30年度(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
- 4) 競技方法 トーナメント勝抜法により優勝チームを決定する。
- 4) 出場資格 (1) 参加チームは学校教育法に定める高等学校に所属するチームで、山梨県高等学校体育連盟ならびに山梨県ラグビーフットボール協会に加盟していること。  
(2) 全日制課程・定時制課程および通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(3) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 5) その他 1、2位は関東新人大会、3位以下は関東都県大会へ出場。

## スケート

- 1) 日時 平成30年12月23日(日)  
開会式 15:00 公式練習 16:00～16:30 競技開始 18:00

- 2) 会 場 富士急ハイランドセイコーパル
- 3) 種 目 男子 ① 500m ② 1000m ③ 1500m ④ 5000m ⑤ 10000m  
女子 ① 500m ② 1000m ③ 1500m ④ 3000m ⑤ 5000m
- 4) 競技規則 平成30年度(財)日本スケート連盟規則規定ならびに、本大会要項により、山梨県高体連スケート専門部規定による。
- 5) 競技方法 (1) 日本スケート連盟スピードスケート競技規則に定める400m標準ダブルトラックとする。トラックタイプは日本スケート連盟Cタイプトラックとする。  
(2) 組み合わせ抽選は主催者の責任抽選とする  
(3) 各種目の1位より3位までに賞状を授与する。
- 6) 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。  
(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たものに限る。  
(3) 年齢は、平成12年4月2日以降に生まれたものとする。  
ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。  
(6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)し、一家転住等やむを得ない場合は、山梨県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。  
(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。  
(8) 部員不足による複数校合同チームの大会参加については、山梨県高等学校体育連盟の申し合わせ事項による。  
(9) 参加資格の特例  
ア. 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、山梨県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
イ. 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

## スキー

### 《ノルディック》

- 1) 期 日 平成30年12月27日〔木〕～12月29日〔土〕
- 2) 会 場 黒姫高原スノーパーク クロスカントリーコース
- 3) 競技種目 男子……クロスカントリー10km(フリー/クラシカル)  
女子……クロスカントリー5km(フリー/クラシカル)
- 4) 競技規則 全日本スキー連盟競技規則最新版に準拠する。
- 5) 参加資格 ① 参加者は山梨県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、その年次にSAJに所定の会員登録を完了し、かつ傷害保険に加入している者。  
② 年齢は4月2日を起算とし、19才未満の者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
③ チームの編成において、全日制課程と定時制課程および通信制課程との混成、また本校と分校との混成は認めない。(全・定・通別、本校・分校別とする。)  
④ 転校6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。

⑤ 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、学校長の承認を必要とする。

6) その他 種目別に男女とも1位から3位まで賞状を授与する。

- 16 注意事項
- ① 大会参加校は、競技役員として2名を必ず参加させる。
  - ② 大会参加校は、必ず引率責任者(当該校の専任教職員)が選手を引率し、すべての行動に対して責任を負うものとする。
  - ③ 大会参加者は保険証を持参すること。
  - ④ 大会参加校は日本スポーツ振興センターの書類を持参すること。

### 《アルペン》

1) 期 日 平成31年3月23日〔土〕～3月24日〔日〕

2) 会 場 戸隠スキー場

3) 競技種目 男子……ジャイアントスラローム、スラローム、  
女子……ジャイアントスラローム、スラローム、

4) 競技規則 全日本スキー連盟競技規則最新版に準拠する。

- 5) 参加資格
- ① 参加者は山梨県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、かつ傷害保険に加入している者。
  - ② 参加選手は、学校長の承認を必要とする。

6) その他 各種目男女とも1位から3位まで賞状を授与する。

- 16 注意事項
- ① 大会参加校は、競技役員として1名を必ず参加させる。
  - ② 大会参加校は、必ず引率責任者(当該校の専任教職員)が選手を引率し、すべての行動に対して責任を負うものとする。
  - ③ 必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
  - ④ 大会参加者は保険証を持参すること。
  - ⑤ 大会参加校は日本スポーツ振興センターの書類を持参すること。